

民研 コロナ・パンデミック フォーラム 第3回

COVID-19パンデミックは瞬間に世界各地に広がり、子どもや教師たちはそれぞれの地域で大きな困難に直面しました。ほとんどの地域で休校を経験し、オンライン授業もとりくまれましたが、ネット環境の格差がさらに教育格差を拡大しています。

本フォーラムでは、子どもの権利委員会の声明、アメリカの教員組合のとりくみ、日本に留学していた韓国の小学校教師の報告から、まさにグローバルな課題としての「パンデミックと教育」について、視野を広げて議論したいと思います。

10月10日(土)

14時～16時

オンライン (Zoom)
で行います

★参加希望者は前日までにメールでお申し込み下さい

office@min-ken.org

世界の 子どもと教師

報告

- ・子どもの権利とパンデミック
～「子どもの権利委員会」の声明から～
堀尾輝久(東京大学名誉教授)
- ・アメリカの教員組合の取り組み
～シカゴ教員組合の事例を中心に～
山本由美(和光大学教授)
- ・韓国の小学校の現場から
小学校教師(韓国)

予告

第4回 12月26日(土)

14時～16時

オンライン (Zoom) 方式
「コロナ禍での教育実践と
研究の課題を考える」

*詳細はチラシ又はHPで。

主催 民主教育研究所

東京都千代田区二番町 12-1

全国教育文化会館 5F

Tel 03-3261-1931

Fax 03-3261-1933

office@min-ken.org

https://www.min-ken.org

